

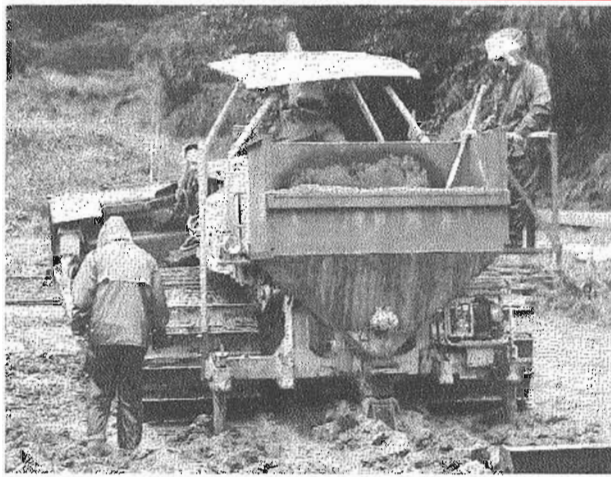
砂充填式暗渠排水工

乾田化対策で試験施工

川薩耕地

県川薩耕地事務所は17日、薩摩郡宮之城町二渡の県営中山間地域総合整備事業二渡地区現場（南高砂建設施工）で「砂充填式暗渠排水工」による乾田化対策の試験施工を行った。雨の中、地区の農家はじめ管内市町村担当や、県土改連川薩事務所職員、県建設業協会宮之城支部会員らが立ち合い、また串崎町義川薩農林事務所長も見守った。

今回の試験施工で使用した機械はリッパードーザー。施工方法は同機の後ろ中央部に暗渠排水用の砂を入れるホッパーを取り付け、本暗渠に直交に自走しながらリッピン



管内市町村担当者らが見守った試験施工
＝宮之城町二渡の現場で

これら一連の技術を平成15年に鹿屋耕地事務所と(株)吉留組(西元勇社長、肝属郡東串良町)が共同開発した。施工結果も良好なことから、乾田化の

第29回県大規模小売店
舗立地審議会(会長・宮
廻甫九鹿児島大学教授)
が18日、鹿児島市の県庁
で開かれ、ビッグツリーの
増床・延刻(鹿児島市)
やタイヨー大根占店(大

答申案7件、届出概要11件を審議した審議会 鹿児島市の県庁で

だし、国分山
形屋の新設に
ついては参考
意見付き）を
得た。

このほか、
デオデオ鹿屋

県大規模小売店舗立地審議会
全案件で同意得る

根占町)の新設など7答
申案等について審議した
結果、全案件とも意見な
しの答申を得た。

・10月1日、店舗面積1万5000㎡、駐車場台数950台、駐輪場台数55台の新設、ヤマダ電機テックランド国分店(新設予定日・6月15日)、

店・マックスバリュ笠之原店（高山町）の増床等
など継続分8件、ヒマラヤ
鹿屋店（鹿屋市）など
新規分3件の計11件の届
出概要の経過報告があつ
たほか、アミュープラザ鹿
児島の屋外駐輪場におけ
る交通対策などについて
も報告がなされた。

県建築審査会

自動車修理工場新築等審議

16年度第4回県建築審査会が18日、鹿児島市の県庁で開かれ、建築基準法第48条第5項ただし書きの規定による用途外許可など24件を審議した結果、全ての案件について委員から同意を得た。

審査会では、建築基準法第48条第5項ただし書きの規定による用途外許可・1件、同法第44条第1項第4号の規定による道路内の建築許可・1件、同法第43条第1項ただし書きの規定による接道義務特例許可・22件の計24件について審議。

このうち、建築基準法第48条第5項ただし書きの規定による用途外許可については、(南)宮田自動車が始良郡加治木町に計画している自動車修理

工場新築について審議した結果、委員から同意を得た。今後、特定行政庁が「第一種住居地域における住居の環境を害する

求めたもの。

また、このほかの23件についても、非公開で審議した結果、全て同意を得た。

が同審査会へ許可に係る同意を



24件について審議した審査会
 〓 鹿児島市の県庁で

恐れがない」と認め、許可する
 見込み。

同案件は、当
 該敷地が第一種
 住居地域で原動
 機を使用する作
 業所の床面積が
 50平方メートルを超える
 ものや、1・
 5キロワットを超える
 出力の原動機を
 使用するものは
 建築できないこ
 ととなっているた

名瀬署 交通安全看板寄贈設置で
奄美建設業協会に感謝状

奄美建設業協会（島義利会長）は社会的貢

名瀬警察署から感謝状を受けた。表彰式は名瀬警察署内で行われ、福留秀三署長から皇会長に賞状が手渡された。

感謝状贈呈は同協会が名瀬署管内の大島郡筥利町、住用村、大和村、龍郷町の主要幹線道路の交通事故多発地帯4カ所をはじめ瀬戸内、喜界、徳之島2カ所、沖永良部、与論を含む奄美群島内に計10機を寄贈設置したことによるもの。また設置については、同青年部会（安田愛宏会長）の

前日の17日には龍郷町中勝に設置した「高機能交通安全看板」の除幕式があり、看板を寄贈した奄美建設業協会関係者や名瀬署、名瀬安全運転管理協議会、地元住民ら約50人が出席して完成を祝った。同看板は夜間に赤色灯が点滅するパトカー型で名瀬署管内では初めての設置となり、増加傾向にある交通事故防止と交通安全意識の普及・啓発に期待が寄せられている。



感謝状を受ける畠会長（左）
＝名瀬市の名瀬警察署で

遅れている地域での普及のため技術・施工ノウハウを含め一般公開した。岩元利昭次長は「転石混じりの土壌では施工が困難な点もあるが、十分な事前調査をすれば解決で

きる。事務所と民間が共同開発した地場技術でもあり、今回の施工で当地区でも良好な結果が得られれば積極的に採用していきたい」と話した。

料相談会
会貢献

建築や不動産等無料相談会

地元への社会貢献

弁護士や税理士などで構成する有責任中間法人・ブレインネット（岩元耕児代表理事）による県内では初となる「経営と暮らしの合同無料相談会」が18日、鹿児島市の大同生命ビルで開かれ、建物の建築や不動産取引、



丁寧相談に応じる専門家
＝鹿児島市の大同生命ビルで

業などから多くの相談が寄せられた。

同法人は、法律問題をはじめ経営相談から街づくりまで個人や企業などあらゆるニーズに対応する専門家で組織。今回、

地元への社会貢献の一環として弁護士など12の専門家が個々に相談に当たった。

この日は、税理士による法人・所得・相続などの税務相談のほか、土地

家屋調査士による土地・建物調査測量や境界確定、行政書士による契約・許認可に関する事項など各種の専門家が1人ずつ相談に当たっていた。

今回の相談会について

島ふれあいスポーツランドで開かれる。午前10時から植樹祭、同10時50分から健康講座と実技を行うほか、チャリティーバザーなども予定している。

新生鹿児島市を祝い
27 日 に
みんなの集い
新生鹿児島市を祝うみ
んなの集いが27日午前10

宮之城町と鶴田町、薩摩町は22日午前7時50分から、現宮之城町役場で市町村合併に伴い新生「つしま町」の鼎新式を開く。

新生「錦江町」
22日に開庁式
大根占町と田代両町は
22日午前8時から、現大
根占町役場で市町村合併
に伴い新生「錦江町」の
開庁式を開く。

島ふれあいスポーツランドで開かれる。午前10時から植樹祭、同10時50分から健康講座と実技を行うほか、チャリティーバザーなども予定している。